

常任指揮者 名島啓太

Keita Najima



立教大学社会学部卒。在学中に合唱指揮活動を始め、日本合唱指揮者協会主催の若手指揮者によるコンサートに出演。その後「東日本大震災復興チャリティコンサート」や「二群合唱の夕べ」といった様々な演奏会の企画出演、作曲、客演指揮、各種講習会講師、コンクールの審査員など、多彩な活動を展開している。新作初演にも力を注いでおり、これまでに相澤直人、市原俊明、大熊崇子、尾形敏幸、新実徳英、信長貴富、萩京子、堀内貴晃、森山至貴各氏他の新作初演を手がける。またNHK全国学校音楽コンクール課題曲の放送初演を度々指揮し、Eテレの「スーパー合唱教室」などに出演した。

全日本合唱コンクール全国大会金賞等、各種コンクールで数多く入賞。

またプラハのスメタナホールでモーツァルト「レクイエム」、ザルツブルクのマリアライン教会でモーツァルト「戴冠ミサ」を指揮するなど海外での演奏も積極的に行っており、2017年にはウィーンのシュテファン大聖堂でモーツァルト「レクイエム」を指揮し、満場スタンディングオベーションを受けるなど、その高い音楽性が絶賛されている。

現在、東京・神奈川・新潟の複数の合唱団の常任指揮者。日本合唱指揮者協会副理事長。東京都北区合唱連盟理事長。2016年東京都北区教育文化功労賞受賞。「教育音楽」誌（音楽之友社）への執筆や、共編の楽譜集「スチューデント・ソングブック1・2」編者、JCDA日本合唱指揮者協会編纂の「合唱ハンドブック」編集長、共著「合唱エクササイズ 指揮編1・2」、作曲作品にミサ曲第1番「日本から」、混声・女声合唱曲「今日もひとつ」、無伴奏混声合唱のための「三つのモテット」（カワイ出版）がある。

ピアニスト 鈴木真理子

Mariko Suzuki



東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学ピアノ科を卒業。在学中よりソロ、ならびに伴奏法の研鑽を積む。共演ピアニストとして、レコーディング活動や、特に声楽・合唱分野の初演作品を多く手がけるなど、その幅広い活躍は常に注目され、多くの演奏家の信頼を集めている。奏楽堂日本歌曲コンクール優秀共演者賞再度受賞。'07より新潟市市民芸術文化会館「りゅーとびあ」でのワンコインコンサートにて、様々なテーマに基づく音楽コンサートを企画・演奏を務める。声楽家福島明也氏、多田羅迪夫氏との公演がCDリリースされている。

現在、東京芸術大学声楽科非常勤講師・コレペティトゥア、十文字学園女子大学講師。二期会バッハ・バロック研究会ピアニスト。瀬山詠子日本歌曲ゼミナールピアニスト。故 野呂愛子、米谷次郎の各氏に師事。

合唱団ユートライ

Mixed Choir YouTry

1984年創設。新潟市を中心に活動を行っている。団員は広く新潟県内各地から集まり、年齢も職業も合唱経験も様々であるが、合唱を愛する心は共通で、毎週日曜日夜の練習に臨んでいる。2004年より常任指揮者として名島啓太氏を迎え、年1回の定期演奏会をはじめ、全日本合唱コンクールや新潟県合唱祭、JCDA合唱の祭典などで演奏を行っている。レパートリーは、ルネサンス期の曲から現代曲まで、外国・邦人作品を問わず幅広く取り組んでいる。

2014年には第30回記念演奏会において公募団員と共に「カルミナ・ブラーナ」を演奏、2016年には市原俊明作曲「混声合唱とピアノのための『印象』」（2015年朝日作曲賞作品）の初演、2018年には森山至貴・相澤直人・市原俊明・名島啓太 作曲「4人の作曲家による連作ミサ曲『深き淵より』」の新潟初演を行うなど、積極的なステージ活動を展開している。

2017年、2019年全日本合唱コンクール新潟県大会金賞。関東合唱コンクール金賞。全国大会出場。

～新型コロナウイルス感染拡大防止のため、次の点にご留意くださるようお願いいたします～

- ・発熱やのどの痛みなどの風邪症状等がある場合は、ご来場をお控えください。なお、そのような場合でも前売券の払い戻しはいたしません。
- ・受付で検温を実施します。37.5度以上の発熱があった場合はご入場をお断りいたしますのでご承知おきください。
- ・会場内ではマスクの着用をお願いします。
- ・手洗い、手指消毒の徹底にご協力ください。
- ・開演前や休憩時間等、3密を避けた行動をお願いいたします。
- ・本公演は全席指定席となっております。ご購入いただきました指定座席の変更、及び、指定された席以外への着席は固くお断りいたします。
- ・ご来場のおお客様のご連絡先のご提供にご協力をお願いします。必要に応じ保健所等の公的機関に提供する場合がありますので予めご了承ください。
- ・プレゼント、差入れ等はお控えくださるようお願いいたします。
- ・厚生労働省からリリースされた接触確認アプリ（COCOA）をご活用ください。
- ・やむを得ず公演を中止する場合がございます。公演の中止については、団ホームページおよびTwitter、Facebookで周知いたします。